



復興事業現地視察

平成29年5月18日(木)
14:15～17:00

八戸市津波防災センター(完了:沼館地区)



◆整備目的

最大クラスの津波を想定した場合、沼館地区に避難困難地域が発生し、近傍の津波避難ビルのみでは避難困難者を収容しきれないことから、同地区に津波避難施設を整備する。
施設の有効活用を図るため、平常時は防災活動の場として防災に係る研修等に使用する。

◆施設概要（平成29年2月完成）

- ①建設地 : 沼館四丁目6-19（敷地面積3,265.14㎡）
- ②想定収容者数 : 877人
- ③構造 : 鉄筋コンクリート造3階建て
- ④避難階(2階)床面高さ : 10.96m（浸水深6.96m+余裕高4.0m）
- ⑤延床面積 : 1,496.36㎡（避難スペース877㎡、その他調理室、備蓄庫等）



竣工式



完成した津波防災センター

汐越線他階段整備事業(完了:湊地区)



事業概要

- 整備路線 ①市道下条道線 ②市道下条館鼻線
③市道新湊15号線 ④市道汐越線
- 整備内容 避難階段の拡幅整備
- 延長・規格 L=277.3m
W=1.5m~3.0m→4.0m
- 事業期間 平成24~28年度

交付金配分決定状況

■全体事業費

配分額 214,470,000円／決算 207,183,285円

■配分事業費

・第1回(H24.3.2/25,000千円)

H24分 測量設計費 (25,000千円)

・第4回(H24.11.30/68,600千円)

H25分 用地費・補償費 (21,000千円)

本工事費 (24,400千円)

H26分 本工事費 (23,200千円)

・第6回(H25.6.25/99,400千円)

H25分 用地費・補償費 (4,400千円)

本工事費 (95,000千円)

・第10回(H26.11.25/21,470千円)

H24分 測量設計費 (▲11,732千円)

H25分 用地費・補償費 (▲5,600千円)

H27分 本工事費 (38,802千円)

路線名(計画延長、標準幅員)	H24	H25	H26	H27	H28
①下条道線(L=90.6m、W=3.0m→4.0m)	測量・詳細設計	用地買収・補償	工事(H27.8完成)		
②下条館鼻線(L=74.0m、W=2.0~3.0m→4.0m)		用地買収・補償		工事(H28.3完成)	
③新湊15号線(L=45.3m、W=1.5m→4.0m)		用地買収・補償		工事(H28.6完成)	
④汐越線(L=67.4m、W=1.5~3.0m→4.0m)		工事(H26.7完成)			

湊(館鼻)地区位置図



平成29年3月末時点

月		日
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5
6	6	6
7	7	7
8	8	8
9	9	9
10	10	10
11	11	11
12	12	12
13	13	13
14	14	14
15	15	15
16	16	16
17	17	17
18	18	18
19	19	19
20	20	20
21	21	21
22	22	22
23	23	23
24	24	24
25	25	25
26	26	26
27	27	27
28	28	28
29	29	29
30	30	30
31	31	31

東日本大震災 多賀(市川)地区の被害状況



住宅	全壊：147棟 大規模半壊：17棟 半壊：56棟
農林 水産	被災水田：42.2ha ビニールハウス：151棟 被災保安林：約5.0ha 漁船被害：23隻 施設被害：5件
港湾 河川	市川船溜：泊地土砂堆積、船揚場・埠頭用地舗装剥離、 船溜内道路陥没崩壊 五戸川：破堤2箇所、法尻浸食7箇所
道路	県道15号橋向五戸線：歩道路肩流失、側溝一部破損 市道：土砂・ガレキ堆積
福祉 施設	老人いこいの家海浜荘：施設内1.2m浸水 浜市川保育園：施設内1.0m浸水

多賀多目的運動場(完了:市川(多賀)地区)



◆施設整備の趣旨

- ・震災の津波による住家被害が市内で最も大きかった多賀地区の活力創出
- ・管理棟4階部分は、最大クラスの津波からの被災を逃れることを目的とし、かつ日常機能も有する津波避難施設（一時避難施設）として整備

◆施設概要（平成28年10月供用開始）

- ①建築物：管理棟兼津波避難施設、メインスタンド など
- ②屋外施設：球技場(天然芝)、駐車場、多目的グラウンド(人工芝) など
- ③工作物：芝生スタンド、電光掲示板 など

天然芝球技場「ダイハツスタジアム」

管理棟 (4階部分を津波避難施設として整備)

- ・想定避難収容者数 100人程度
- ・構造 鉄筋コンクリート4階建
- ・避難階(床面高さ) 4階(約12.45m程度)

平成28年10月2日 オープニングセレモニー



多賀地区津波避難施設整備事業(完了:市川(多賀)地区)



- **事業概要**／多賀地区五戸川北側において、津波災害時に浸水区域外(L2)に避難することができない者が被災を免れるための一時避難施設として、津波避難施設の整備を行うものとし、多賀多目的運動場管理棟(4階)に合築整備する。

- ・建設地 市川町字市川後・中平沖地内
- ・想定避難収容者数 100人
- ・構造 鉄筋コンクリート4階建 ※4階(227.53㎡)が津波避難施設
- ・避難階床面高さ 12.45m (浸水深7.72m) ※基準水位以上を満たす管理棟の階高
- ・事業期間 H26～28年度

- **交付金配分決定状況** 配分額 90,795,000円／決算 81,297,927円

◆施設機能

- 1階／運動場管理機能
- 2階／コミュニティセンター機能
- 3階／球技場管理機能
- 4階／津波避難施設機能 (居室、備蓄倉庫、情報収集・応急処置スペース、トイレ・通路等)



市川後高屋敷線他道路改良事業(完了:市川(多賀)地区)



➤ 事業概要

・整備路線

①市道市川後高屋敷線

②市道市川後下揚線

・整備内容

車道拡幅、車道改良

・延長・規格

L=703.6m、W=3.0m→6.0m

①L=639.9m、W=3.0m→6.0m

②L= 63.7m

➤ 経過

・H25年度

道路詳細設計、地域住民への説明会

・H26年度

用地測量調査、地域住民への説明会、

用地買収・補償、工事

・H27年度

用地買収・補償、工事

➤ 交付金配分決定状況

■ 全体事業費

配分額 250,800,000円／決算 164,472,596円

■ 配分事業費

・第7回(H25.11.29／66,200千円)

H25分 測量設計費 (18,000千円)

H26分 測量設計費 (22,000千円)

用地費・補償費 (26,200千円)

・第10回(H26.11.25／184,600千円)

H25分 測量設計費 (▲3,600千円)

H26分 測量設計費 (▲10,000千円)、本工事費 (83,400千円)

H27分 用地費・補償費 (58,200千円)、本工事費 (56,600千円)

市川後高屋敷線 (整備後)



車道 @4.0m×1
路肩 @1.0m×2

多賀地区(五戸川以北)位置図



市川工業団地通線道路改良事業(完了:市川(多賀)地区)



➤ 事業概要

- ・整備路線 市道市川工業団地通線
- ・整備内容 車道拡幅
- ・延長・規格 L=347.2m、W=3.0m→6.0m

➤ 経過

- ・H25年度 道路詳細設計委託、地域住民への説明会
- ・H26年度 用地測量調査委託、地域住民への説明会、用地買収・補償
- ・H27年度 工事

➤ 交付金配分決定状況

■ 全体事業費

配分額 93,300,000円 / 決算 73,848,040円

■ 配分事業費

・第7回(H25.11.29 / 30,000千円)

H25分 測量設計費 (8,000千円)

H26分 測量設計費 (12,000千円)

用地費・補償費(10,000千円)

・第10回(H26.11.25 / 63,300千円)

H25分 測量設計費 (▲4,500千円)

H26分 用地費・補償費(▲1,200千円)

H27分 本工事費 (69,000千円)

市川工業団地通線 (整備後)



車道 @4.0m×1
路肩 @1.0m×2

多賀地区(五戸川以北)位置図



橋向五戸線歩道拡幅事業(完了:市川(多賀)地区)



➤ 事業概要

- ・整備路線 県道橋向五戸線
- ・整備内容 歩道拡幅等
- ・延長・規格 L=約300m
W=7.2m~11.1m→12.5m

➤ 経過

- ・H23-24年度 調査・測量・設計
- ・H25年度 用地調査、用地買収・補償
- ・H26年度 用地調査、用地買収・補償
- ・H27年度 用地買収・補償、工事

➤ 交付金配分決定状況

■ 全体事業費

配分額 312,000,000円 (うちH23単:20,000,000円)

決 算 312,000,000円 (うちH23単:20,000,000円)

■ 配分事業費

・第1回(H24.3.2/20,000千円)

H23分 測量設計費 (20,000千円)

・第4回(H24.11.30/223,000千円)

H25分 用地費・補償費 (218,000千円)

H26分 用地費・補償費 (5,000千円)

・第10回(H26.11.25/69,000千円)

H26分 測量設計費 (7,000千円)

H25~26分 用地費・補償費 (▲6,000千円)

H27分 本工事費 (68,000千円)

県道橋向五戸線 (整備後)



多賀地区(五戸川以北)位置図



橋向尻引線他道路改良事業(市川(多賀)地区)



事業概要

- ・整備路線 ①市道橋向尻引線、②市道向谷地堤下線
- ・整備内容 車道拡幅、歩道整備(※)
- ※両側歩道の整備区間は、橋向五戸線から八戸百石線間(576.4m)
- ・延長・規格 L=2,470.3m、W=9.5m~11.0m
- ①L=1,423.3m、W=8.0m→9.5~11.0m
- ②L=1,047.0m、W=5.0m→9.5m

スケジュール

- ・H25年度 道路詳細設計委託、地域住民への説明会
- ・H26年度 用地測量調査委託、地域住民への説明会、
用地買収・補償、工事
- ・H27年度 用地買収・補償、工事
- ・H28年度 用地買収・補償、工事
- ・H29年度 用地買収・補償、工事

交付金配分決定状況

- 全体事業費 1,049,400千円(H25~H29)
- 既配分事業費
- ・第6回(H25.6.25/140,000千円)
H25分 測量設計費(140,000千円)
- ・第9回(H26.6.24/244,600千円)
H26分 用地費・補償費(213,600千円)、H26分 本工事費(31,000千円)
- ・第10回(H26.11.25/604,000千円)
H25分 測量設計費 (▲50,000千円)、
H27分 用地費・補償費(200,000千円)、本工事費 (454,000千円)
- ・第14回(H28.2.29/60,800千円)
H26・27分 用地費・補償費 (▲101,200千円)、H28分 本工事費 (162,000千円)

橋向尻引線(整備中/一部未施工箇所所有)



多賀地区(五戸川以南)位置図



蓮沼八太郎山線道路改良事業(完了:河原木地区)



➤ 事業概要

- ・整備路線 市道蓮沼八太郎山線
- ・整備内容 車道拡幅
- ・延長・規格 L=560m
W=5.0m→9.2m

➤ スケジュール

- ・H24年度 道路詳細設計委託、用地測量業務委託、地域住民への説明会
- ・H25年度 用地買収・補償
- ・H26年度 補償
- ・H27年度 工事
- ・H28年度 用地買収・補償、工事

➤ 交付金配分決定状況

■ 全体事業費

配分額 220,000,000円 / 決算 171,271,628円

■ 既配分事業費

- ・第1回(H24.3.2 / 25,000千円)

H24分 測量設計費 (25,000千円)

- ・第4回(H24.11.30 / 140,800千円)

H25分 用地費・補償費 (85,000千円)

H26分 本工事費 (55,800千円)

- ・第10回(H26.11.25 / 54,200千円)

H24分 測量設計費 (▲9,668千円)

H25分 用地費・補償費 (▲63,000千円)

H27分 本工事費 (126,868千円)



八戸市の復興状況 位置図

多賀台災害公営住宅



市川工業団地通線道路の改良

橋向五戸線歩道の拡幅

市川地区

市川後高屋敷線他道路の改良

市川海岸堤防・防災林整備等



多賀地区津波避難施設
(多賀多目的運動場管理棟4階)



汐越線他避難階段の整備



三陸復興国立公園



八戸市復興計画 (H23年9月26日)

●施策の4つの基本方向と主な対象事業

1. 被災者の生活再建

- ★災害公営住宅の建設(4地区)

2. 地域経済の再興

- ★魚市場の復旧
- ★燕島休憩所の整備
- ★三陸復興国立公園への指定

3. 都市基盤の再建

- ★市川海岸堤防・防災林整備等
- 八戸港の防潮堤の整備等
- 市川工業団地通線道路の改良
- 橋向五戸線歩道の拡幅
- 市川後高屋敷線他道路の改良
- 橋向尻引線他道路の改良
- 2号橋向線道路の改良
- 蓮沼八太郎山線道路の改良
- ★汐越線他避難階段の整備(4箇所)
- 八戸階上線湊橋歩道の拡幅

4. 防災力の強化

- ★多賀地区津波避難施設の整備
- ★多賀地区津波避難タワーの建設
- ★八戸市津波防災センターの整備
- ★小中野公民館防災拠点施設の整備

※赤字は完了事業、黒字は継続中の事業

※★マークは位置図に写真を掲載している事業

多賀地区津波避難
タワー



橋向尻引線他道路の改良

2号橋向線道路の改良

蓮沼八太郎山線道路の改良

防潮堤の整備等

河原木地区

小中野地区

八戸市津波防災セ
ンター



小中野公民館
(防災拠点施設)



湊・白銀地区

八戸階上線湊橋歩道の拡幅

第三魚市場荷捌き所A棟



燕島休憩所



白山台地区

白山台災害公営住宅



新井田道災害公営住宅



白銀いかずち災害公営住宅

